

第208回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成29年3月期 —

〔調査方法〕

会員企業178社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

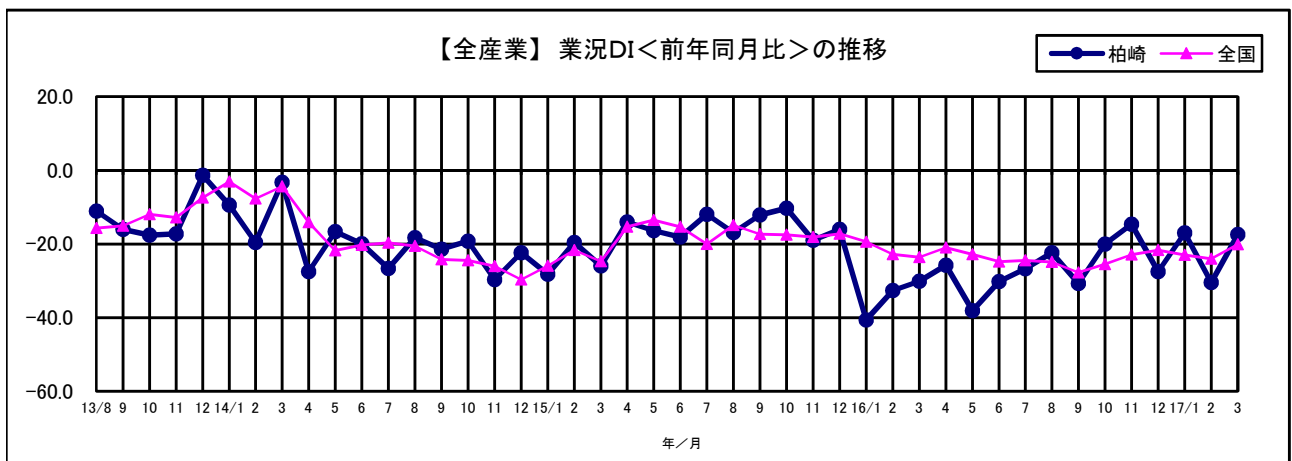
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	41	47	25	30	35	178
回答数	34	33	14	16	28	125
回答率(%)	82.9%	70.2%	56.0%	53.3%	80.0%	70.2%

◆概況(全産業合計)

項目		16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	先行き見通し 4月~6月
業況	柏崎	▲ 20.0	▲ 14.6	▲ 27.5	▲ 17.0	▲ 30.5	▲ 17.4	▲ 30.2
	全国	▲ 25.5	▲ 22.9	▲ 21.7	▲ 23.0	▲ 24.0	▲ 20.1	▲ 19.5
売上	柏崎	▲ 22.7	▲ 16.2	▲ 25.6	▲ 16.6	▲ 35.0	▲ 19.4	▲ 29.9
	全国	▲ 20.3	▲ 19.0	▲ 16.0	▲ 19.8	▲ 21.8	▲ 16.2	▲ 15.3
採算	柏崎	▲ 24.4	▲ 23.1	▲ 24.0	▲ 20.9	▲ 35.5	▲ 19.1	▲ 28.6
	全国	▲ 22.7	▲ 20.3	▲ 19.1	▲ 21.4	▲ 21.7	▲ 17.4	▲ 17.1
資金繰り	柏崎	▲ 9.0	▲ 13.5	▲ 14.3	▲ 13.5	▲ 13.8	▲ 8.7	▲ 15.2
	全国	▲ 13.0	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 11.8	▲ 12.2	▲ 9.3	▲ 10.3
仕入単価	柏崎	▲ 21.6	▲ 22.5	▲ 28.2	▲ 26.3	▲ 27.5	▲ 28.2	▲ 33.6
	全国	▲ 20.9	▲ 25.6	▲ 28.0	▲ 26.8	▲ 25.9	▲ 29.7	▲ 28.7
従業員	柏崎	12.0	14.6	16.3	9.3	15.8	21.8	18.2
	全国							18.8
資金借入難易感	柏崎	8.6	4.3	1.3	3.0	▲ 0.3	3.8	2.1



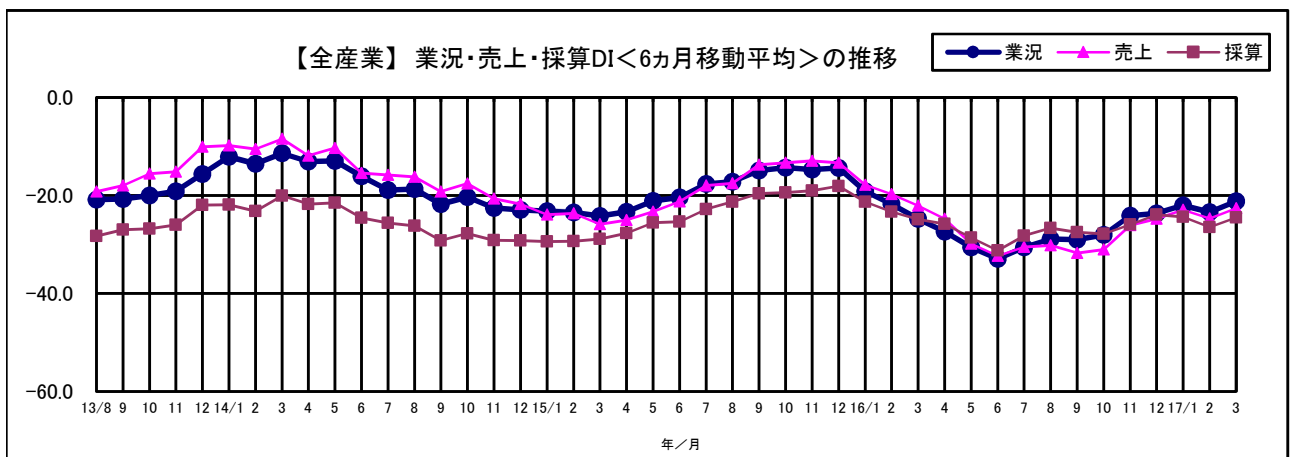
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲17.4となり、前月から13.1ポイント改善した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が縮小した。

3月期と比較した向こう3カ月の先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

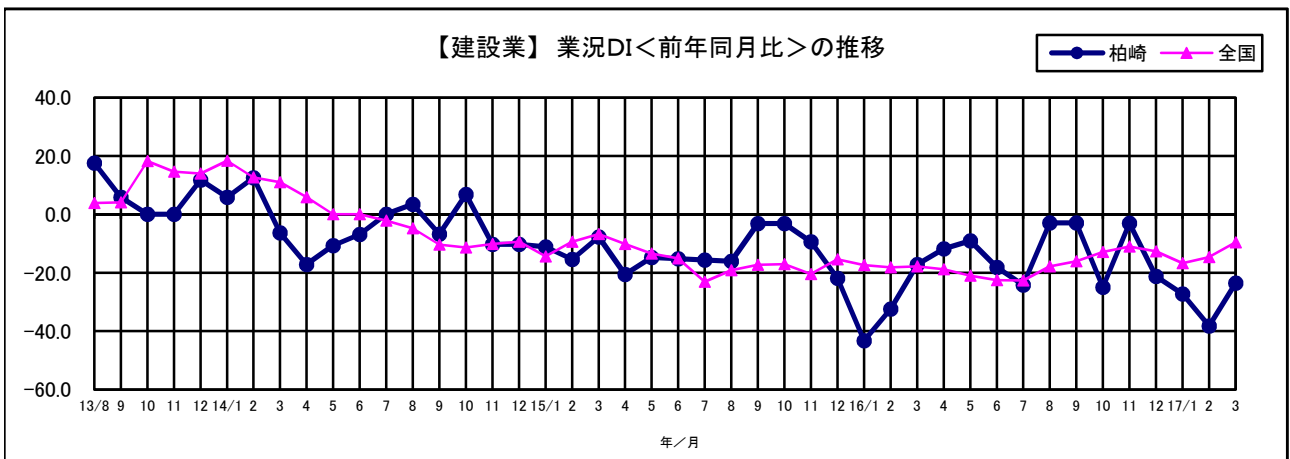
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

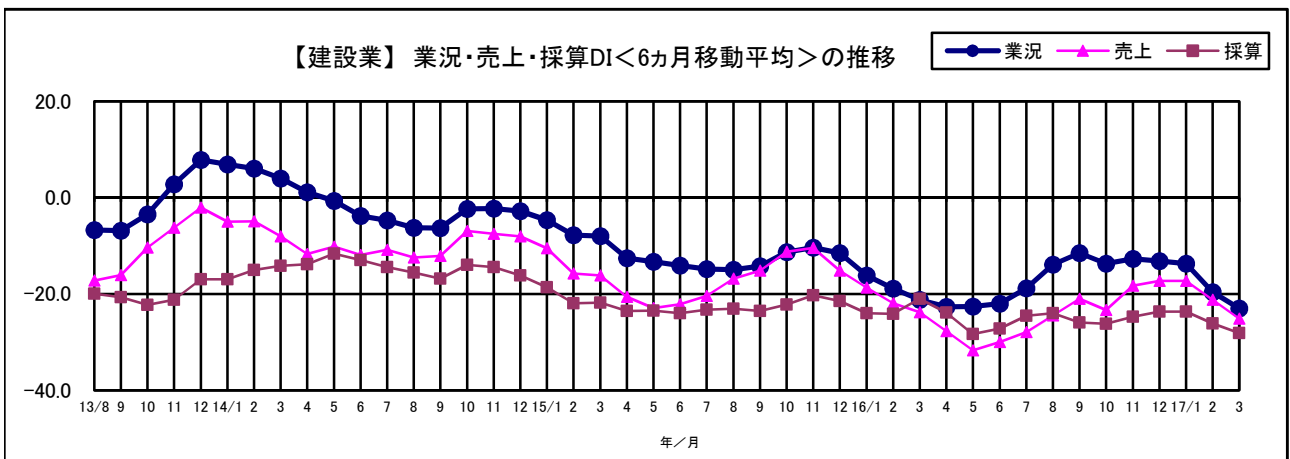
【建設業】

項目		16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 25.0	▲ 3.0	▲ 21.2	▲ 27.3	▲ 38.2	▲ 23.5	▲ 20.6
	全国	▲ 12.9	▲ 11.0	▲ 12.7	▲ 16.7	▲ 14.6	▲ 9.6	▲ 16.7
売上	柏崎	▲ 37.5	▲ 9.1	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 35.3	▲ 23.5	▲ 35.3
	全国	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 8.5	▲ 14.7	▲ 8.9	▲ 8.2	▲ 15.9
採算	柏崎	▲ 31.3	▲ 27.3	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 38.2	▲ 26.5	▲ 32.4
	全国	▲ 14.7	▲ 10.5	▲ 15.3	▲ 16.4	▲ 14.1	▲ 9.1	▲ 15.8
資金繰り	柏崎	▲ 12.5	▲ 24.2	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 20.6	▲ 5.9	▲ 14.7
	全国	▲ 9.0	▲ 5.7	▲ 5.1	▲ 8.2	▲ 6.0	▲ 3.5	▲ 8.9
仕入単価	柏崎	▲ 25.0	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 21.2	▲ 26.5	▲ 26.5	▲ 26.5
	全国	▲ 14.6	▲ 21.9	▲ 22.4	▲ 24.6	▲ 27.4	▲ 33.5	▲ 31.1
従業員	柏崎	21.9	21.2	18.2	0.0	5.9	20.6	26.5
	全国							21.1
資金借入難易感	柏崎	▲ 3.1	▲ 6.1	0.0	6.1	▲ 5.9	2.9	2.9



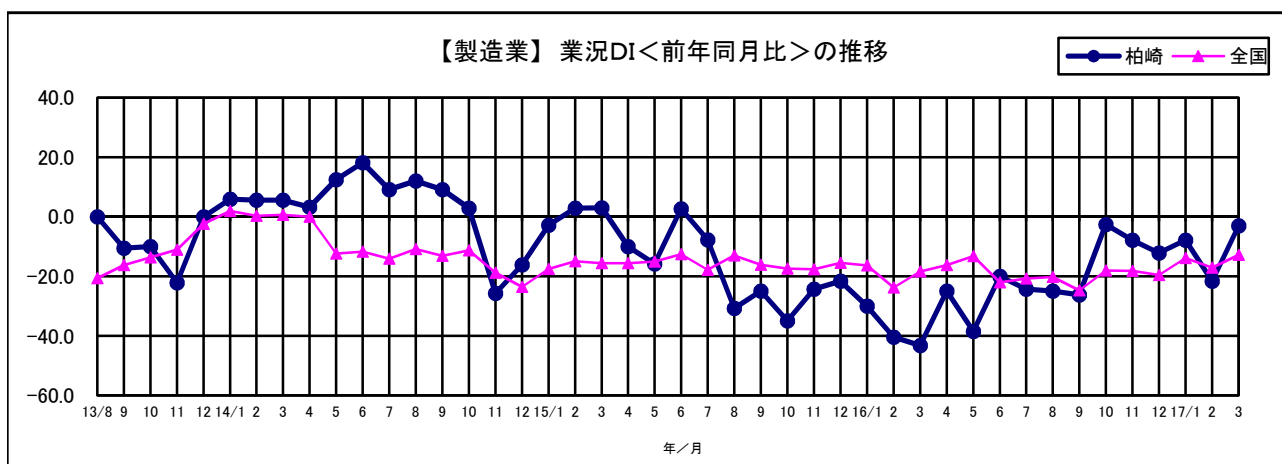
業況DIは▲23.5となり、前月から14.7ポイント改善した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が縮小した。先行きについては、業況DIはマイナス幅が縮小しているが、売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(建設業)】



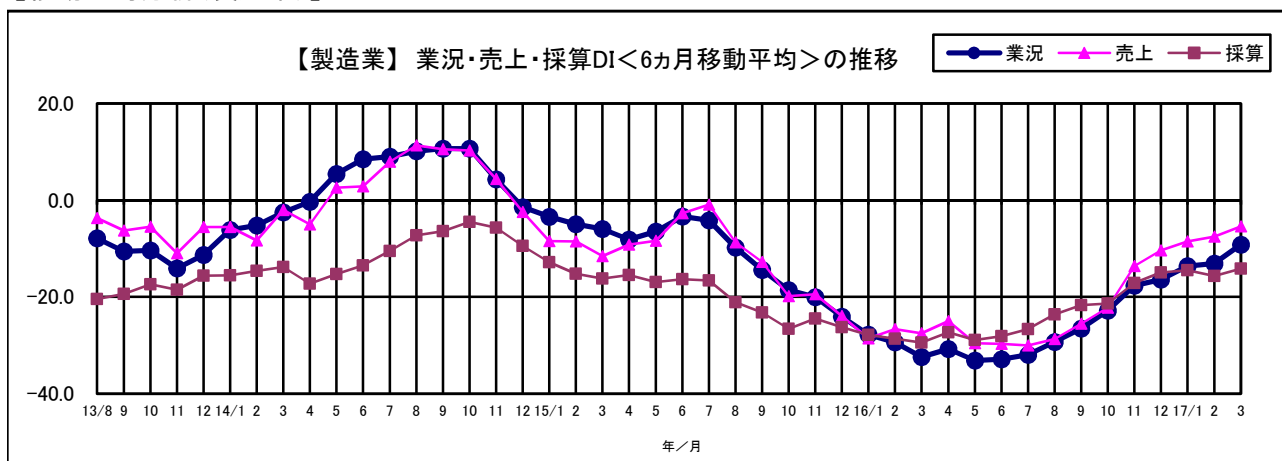
【製造業】

項目		16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 2.6	▲ 7.9	▲ 12.1	▲ 7.9	▲ 21.6	▲ 3.0	▲ 24.2
	全国	▲ 18.1	▲ 18.2	▲ 19.6	▲ 13.9	▲ 17.1	▲ 12.8	▲ 15.3
売上	柏崎	▲ 7.7	7.9	▲ 3.0	▲ 13.2	▲ 13.5	▲ 3.0	▲ 21.2
	全国	▲ 13.7	▲ 16.6	▲ 17.3	▲ 16.6	▲ 16.0	▲ 11.1	▲ 10.4
採算	柏崎	▲ 15.4	▲ 2.6	▲ 12.1	▲ 13.2	▲ 32.4	▲ 9.1	▲ 21.2
	全国	▲ 18.7	▲ 18.0	▲ 16.8	▲ 10.7	▲ 13.3	▲ 11.4	▲ 13.2
資金繰り	柏崎	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 21.2	▲ 10.5	▲ 8.1	▲ 6.1	▲ 9.1
	全国	▲ 9.9	▲ 10.6	▲ 12.1	▲ 10.5	▲ 11.5	▲ 7.7	▲ 7.2
仕入単価	柏崎	▲ 10.3	▲ 18.4	▲ 21.2	▲ 28.9	▲ 35.1	▲ 33.3	▲ 45.5
	全国	▲ 10.1	▲ 14.3	▲ 19.5	▲ 21.6	▲ 23.8	▲ 28.2	▲ 33.2
従業員	柏崎	2.6	2.6	3.0	2.6	16.2	21.2	18.2
	全国							8.3
資金借入難易感	柏崎	17.9	15.8	9.1	23.7	10.8	15.2	15.2



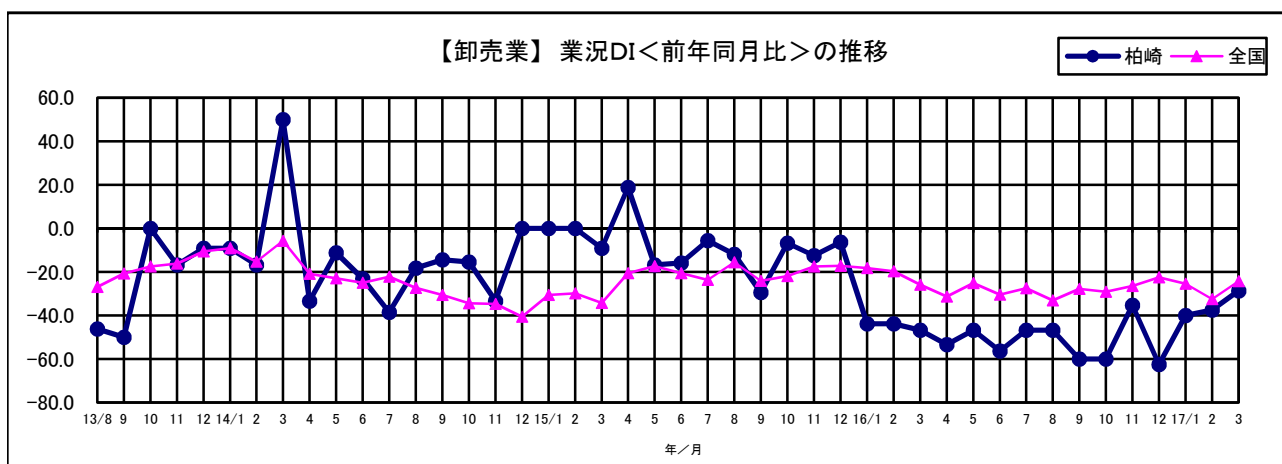
業況DIは▲3.0となり、前月から18.6ポイント改善した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が縮小した。先行きについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大しており、厳しい見通しを示している。

【移動平均分析(製造業)】



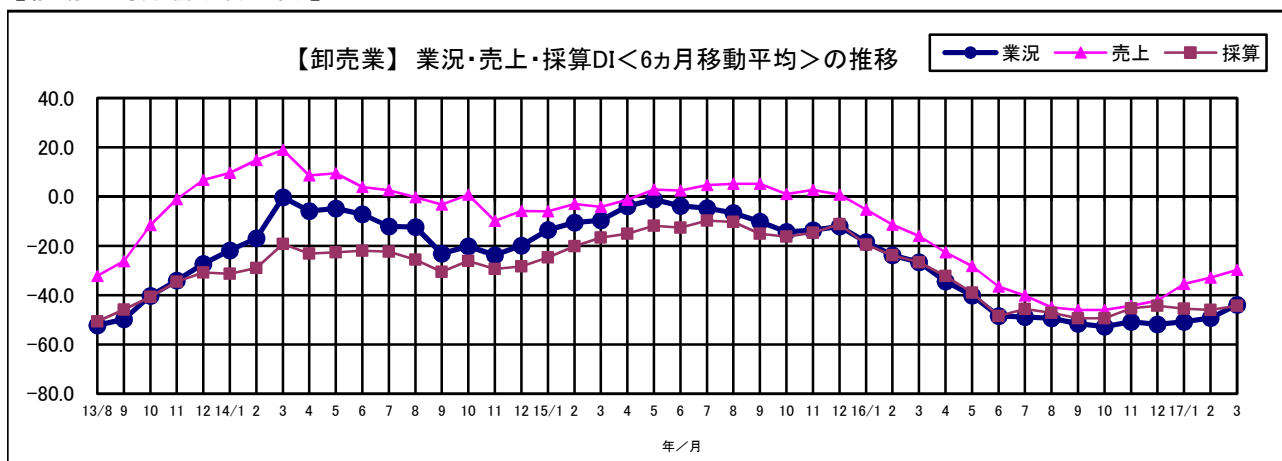
【卸売業】

項目		16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 60.0	▲ 35.3	▲ 62.5	▲ 40.0	▲ 37.5	▲ 28.6	▲ 21.4
	全国	▲ 29.0	▲ 26.4	▲ 22.5	▲ 25.4	▲ 32.5	▲ 24.2	▲ 24.2
売上	柏崎	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 43.8	▲ 13.3	▲ 37.5	▲ 14.3	▲ 7.1
	全国	▲ 18.5	▲ 19.4	▲ 3.0	▲ 14.3	▲ 19.6	▲ 13.3	▲ 11.6
採算	柏崎	▲ 46.7	▲ 29.4	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 35.7
	全国	▲ 20.1	▲ 13.8	▲ 11.3	▲ 19.6	▲ 19.6	▲ 12.1	▲ 17.0
資金繰り	柏崎	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 7.1	▲ 28.6
	全国	▲ 6.0	▲ 11.3	▲ 2.4	▲ 8.9	▲ 5.5	▲ 4.2	▲ 5.5
仕入単価	柏崎	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 12.5	▲ 35.7	▲ 50.0
	全国	▲ 26.6	▲ 33.1	▲ 31.0	▲ 27.5	▲ 21.6	▲ 28.5	▲ 30.9
従業員	柏崎	13.3	17.6	12.5	6.7	12.5	21.4	14.3
	全国							17.0
資金借入難易感	柏崎	0.0	11.8	12.5	0.0	0.0	7.1	0.0



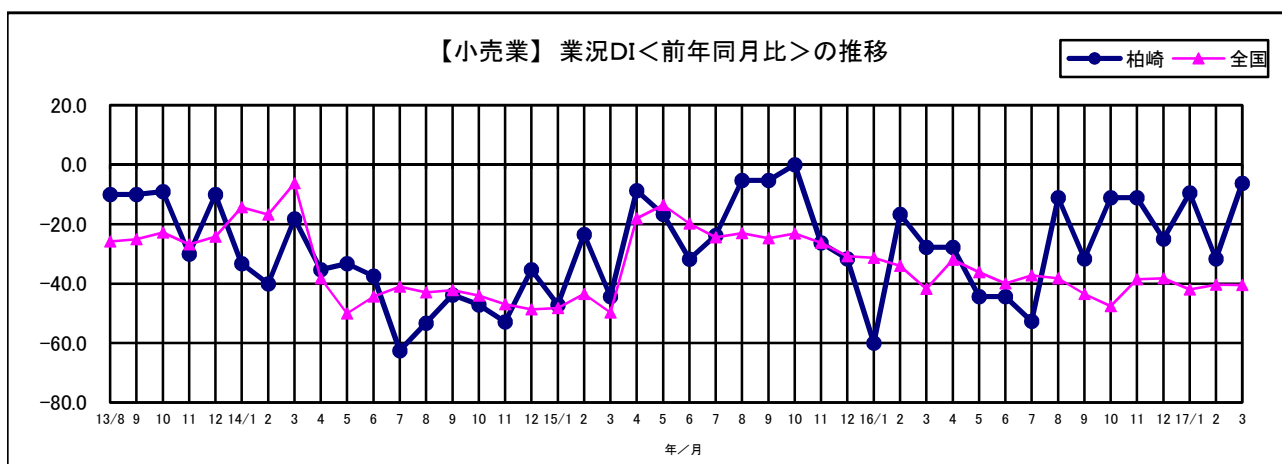
業況DIは▲28.6となり、前月から8.9ポイント改善した。売上・資金繰りDIもマイナス幅が縮小、採算DIは横ばいであった。
先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が縮小、資金繰りDIはマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(卸売業)】



【小売業】

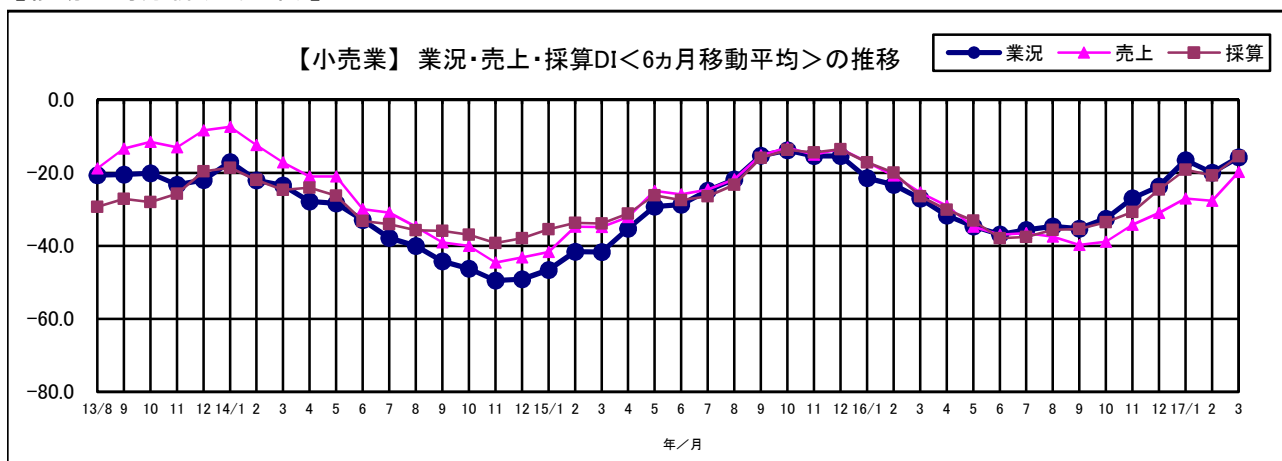
項目		16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 9.5	▲ 31.6	▲ 6.3	▲ 37.5
	全国	▲ 47.6	▲ 38.5	▲ 38.2	▲ 42.0	▲ 40.4	▲ 40.5	▲ 35.4
売上	柏崎	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 26.3	0.0	▲ 37.5
	全国	▲ 39.3	▲ 31.9	▲ 35.7	▲ 38.7	▲ 38.9	▲ 37.1	▲ 31.6
採算	柏崎	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 18.8	▲ 14.3	▲ 26.3	0.0	▲ 43.8
	全国	▲ 39.6	▲ 35.3	▲ 35.0	▲ 40.7	▲ 38.1	▲ 33.4	▲ 30.6
資金繰り	柏崎	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 6.3	▲ 19.0	▲ 15.8	▲ 12.5	▲ 31.3
	全国	▲ 24.7	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 21.5	▲ 22.5	▲ 20.2	▲ 19.6
仕入単価	柏崎	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 21.1	▲ 12.5	▲ 18.8
	全国	▲ 23.9	▲ 30.4	▲ 29.2	▲ 25.9	▲ 25.7	▲ 26.4	▲ 23.2
従業員	柏崎	5.6	11.1	12.5	14.3	21.1	12.5	6.3
	全国							23.2
資金借入難易感	柏崎	11.1	▲ 5.6	0.0	▲ 9.5	0.0	0.0	▲ 6.3



業況DIは▲6.3となり、前月から25.3ポイント改善した。資金繰りDIもマイナス幅が縮小、売上・採算DIはマイナス幅が縮小してゼロとなった。

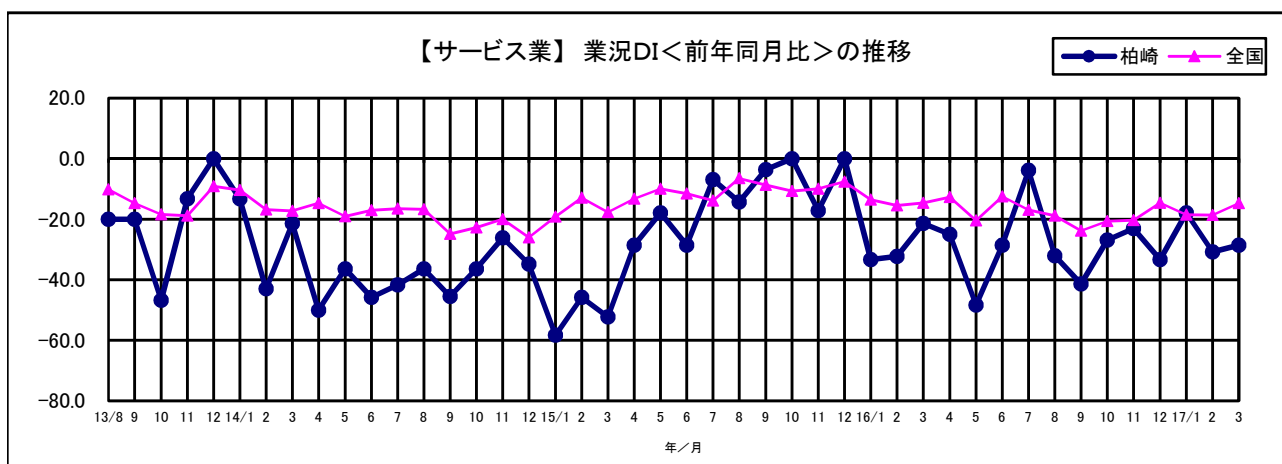
先行きについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大しており、非常に厳しい見通しを示している。

【移動平均分析(小売業)】



【サービス業】

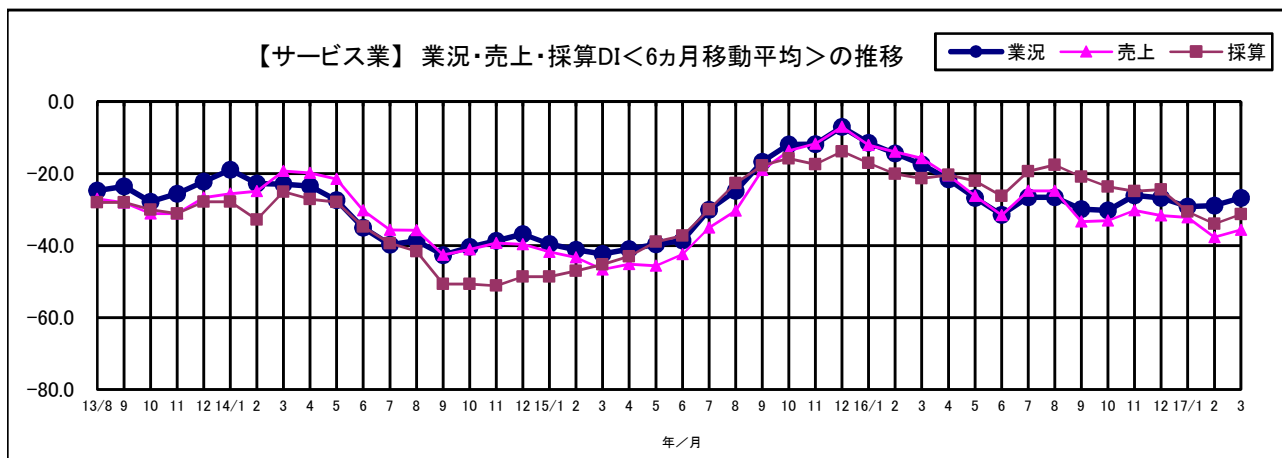
項目		16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 26.9	▲ 23.1	▲ 33.3	▲ 17.9	▲ 30.8	▲ 28.6	▲ 39.3
	全国	▲ 20.7	▲ 20.3	▲ 14.6	▲ 18.5	▲ 18.6	▲ 14.7	▲ 9.6
売上	柏崎	▲ 26.9	▲ 34.6	▲ 40.7	▲ 7.1	▲ 61.5	▲ 42.9	▲ 35.7
	全国	▲ 18.2	▲ 16.6	▲ 8.0	▲ 12.1	▲ 22.1	▲ 9.8	▲ 7.8
採算	柏崎	▲ 30.8	▲ 38.5	▲ 29.6	▲ 25.0	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 21.4
	全国	▲ 18.8	▲ 18.6	▲ 13.5	▲ 19.2	▲ 21.8	▲ 17.9	▲ 10.5
資金繰り	柏崎	0.0	▲ 11.5	▲ 11.1	▲ 10.7	▲ 11.5	▲ 10.7	▲ 7.1
	全国	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 5.3	▲ 8.5	▲ 11.2	▲ 7.8	▲ 8.7
仕入単価	柏崎	▲ 26.9	▲ 26.9	▲ 37.0	▲ 32.1	▲ 30.8	▲ 32.1	▲ 32.1
	全国	▲ 30.7	▲ 32.6	▲ 38.2	▲ 34.1	▲ 29.5	▲ 32.4	▲ 26.0
従業員	柏崎	19.2	23.1	29.6	17.9	19.2	28.6	21.4
	全国							25.4
資金借入難易感	柏崎	7.7	3.8	▲ 7.4	▲ 7.1	▲ 7.7	▲ 3.6	▲ 3.6



業況DIは▲28.6となり、前月から2.2ポイント改善した。売上・採算DIもマイナス幅が縮小、資金繰りDIはほぼ横ばいであった。

先行きについては、業況DIはマイナス幅が拡大しているが、売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が縮小している。

【移動平均分析(サービス業)】



◆3月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<建設業>

・住宅の配管工事業を営んでいる。近年、地元の工務店がハウスメーカーに対抗しきれず後退している。建築業務の下請け業なので、下請け費が安く苦慮している。(設備工事業)

<製造業>

・4月以降プロジェクトの動きはありそうだが、時期が後ろにずれ込みそうなので、売上、採算とも悪化する見込み。生産性向上で凌ぐのも限界である。業態を変化させ、付加価値の高い仕事を「創っていく」ことが急務である。(機械金属製造業)

・障害者雇用を進めている。(機械金属製造業)

・新卒者の採用が昨年より厳しい状況である。(その他の製造業)

・材料の値上げが確実であるが、業界内の競争が激しく売価に反映できる状況でない。(その他の製造業)

<卸売業>

・3月は終盤になっても前浜の鯛、メバル、平日は皆無という状況であった。輸入冷凍魚は世界各地での“買い負け、”の影響で、4月以降も高値が続く。(食料品卸売業)

<小売業>

・全体の売上は、昨年対比105%で推移したが、利益額は118%と前年対比で4.27%上昇した。本業の小売部門では、売上が昨年対比114%、利益額は121%であり、プライベートブランド(PB)の県外販売も昨年対比で184%と大きく売上を確保できた。今後PB事業部は、2倍、3倍の売上増加が見込める。(そのための仕掛けを展開してきた)市内の消費マインドは、依然として厳しさがみられるが、潜在的な底力はあるはず。我々企業もその眠っている潜在消費マインドを引き出す(掘り起こす)必要が急務だと考える。(一般小売業)

<サービス業>

・(3月は)入館者数・売上ともに前年並みで推移したが、宴会数は大きく落ち込んだ。“はなまるクーポン”の利用は前年比82.0%であった。「アルフォーレマルシェ2017」に出店、平日(3/30)ではあったが、天気が良く好評であった。売上は前年比123.1%であった。(一般サービス業)

・3月期は2017U17水球大会のレセプション、弁当の受注があり、加えてケータリングの需要もあり、業況、売上、採算ともに好転した。しかし、今後の業況見通しは微妙である。(一般サービス業)

◆参考:全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「東京オリンピックと再開発関連の発注が多く、売上は改善した。各社で技能工を中心に人材の取り合いとなっている。人手不足に対応するため、IoTを用いた生産性向上を検討している」(一般工事業)、「補正予算により防災関連を中心とした公共工事の発注が始まった。受注を確保できたため、当面は売上の安定が見込める」(土木工事業)、「業務量に比べて人手が足りず、外注依存度が高まっている。外注費増加に伴う、採算悪化により、業況は改善しない」(塗装工事業)

<製造業>

「引き続き取引先の輸出が好調で、売上は安定しているが、原油価格や鉄鋼などの原材料価格が上昇傾向にあるため、採算は改善しない」(自動車部品製造業)、「販売先の小売店で冬物衣料が売れず、大量の在庫を抱え込んでしまった。春物衣料の動きも悪く、売上の改善は見込めない」(衣料品製造業)

<卸売業>

「海水温の上昇などによる漁獲高の減少が深刻で、供給不足となり、売上が悪化した」(水産物卸売業)、「原材料となる銅や原油価格の持ち直しを背景に、価格転嫁が進み、売上が回復し始めた」(ケーブル・化成品卸売業)

<小売業>

「男性客が選びやすいような売場案内や情報発信に努めるなど、ホワイトデー商戦に力を入れ、成果を得たものの、消費者の節約志向は根強く、婦人服や高額品販売に苦戦し、全体の売上は前年に比べ減少」(百貨店)、「来店客数が多く、化粧品の売上は増加している。先月のプレミアムフライデーでは、女性社員の姿が期待したほど多くはなかったため、今後、地域の企業にプレミアムフライデーが浸透することを望む」(化粧品小売業)

<サービス業>

「売上の低迷が続いていたが、学校や企業の送別会の予約が出始めたことで、売上に若干の回復の兆しが見られる」(飲食業)、「貨物量は多く、売上は増加しているが、ドライバー不足ですべての注文を受けられない。大手運送会社が運賃改定を実施すると報じられたため、当社も運賃改定を視野に入れたい」(運送業)、「2月の大雪の影響が残り、宿泊予約が低調のままとなっている。地域全体の観光客数も減少が続いている」(宿泊業)